

記者発表（発表・資料配布）				
月／日 （曜日）	担当事務所名 担当課名	TEL	発表者名 （担当係長名）	その他の 配布先
1／10 （火）	企画部 情報政策課	ダイヤルイン 078-362-9013	情報政策課長 松本 尚久 （スマートシティ推進班長 中村 靖英）	

## 「山間部の50cmメッシュ3次元データ」の公開について

兵庫県では、「スマート兵庫戦略」に基づき、“自治体運営の透明化を進め、多様な主体との協働につなげる”取組を推進しています。その一環として、1mメッシュの高精度な3次元データを誰でも自由に利用できるオープンデータとしてWebサイトに公開していますが、このたび山間部について、より精度の高い50cmメッシュの3次元データを公開します。

50cmメッシュとなることで、より詳細な地形や構造物の現況把握・分析が可能となり、山間部に調査に行くことと同様の調査が机上でできるため、地域課題の抽出や解決に積極的に活用されることを願っています。

※国土地理院が広範囲に公開している標準的データは5m又は10mメッシュ（本県公開データは、その100倍又は400倍の精度）

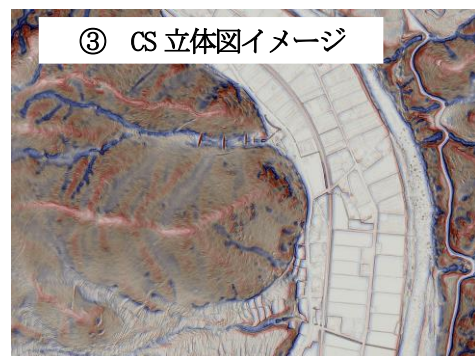
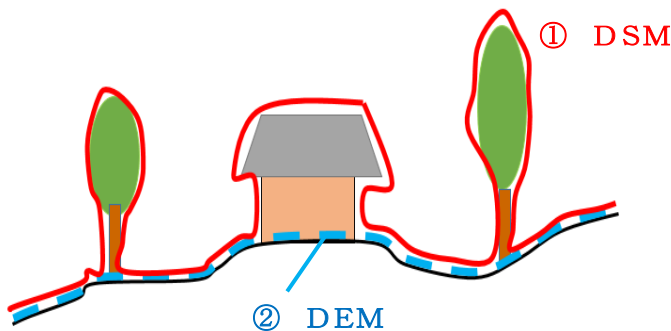
### 記

## 1 公開するデータ

### (1) 内容

	種類	データ形式
①	建物・樹木などの地物の高さを含む地表面 [DSM]	画像データ（緯度・経度・標高値を含む）
②	建物・樹木などの地物の高さを含まない地盤面 [DEM]	
③	地形の微細な凹凸を表現する地図 [CS立体図]	

※航空レーザー測量（令和3年～4年度実施）により取得したデータ等を加工・作成



(2) 公開日 2023年1月10日（一部先行公開（別添範囲図））、2023年6月以降（予定）

(3) 利用方法 「G空間情報センター」のWebサイトからダウンロード

<https://www.geospatial.jp/ckan/dataset/2021-hyogo-geo-potal>

ダウンロードできない場合は、兵庫県情報政策課にお問い合わせください。

G空間情報センター	<p>設立趣旨：地理空間情報活用推進基本計画に基づき、様々な機関が保有する地理空間情報を円滑に流通し、社会的な価値を生み出すことを支援する機関として設立</p> <p>運用主体：（一社）社会基盤情報流通推進協議会</p> <p>事業内容：各主体が整備する地理空間情報を集約し、産学官民連携のインフラとして、誰もが容易に検索・入手できるWebサイトを構築</p>
-----------	--

## 2 ビジネス・研究等での利活用

目的を問わず二次利用可能なデータですので、様々な用途でご利用ください。

(想定例)

- ・ 森林資源調査
- ・ 災害被害シミュレーション
- ・ 遺跡分布調査
- ・ 農業・林業機械の自動走行
- ・ 簡易測量・工事設計支援
- ・ 地籍調査事業におけるリモートセンシングデータ利活用

50 cmメッシュと 100 cmメッシュの断面図の点群比較 [(株) パスコ提供]

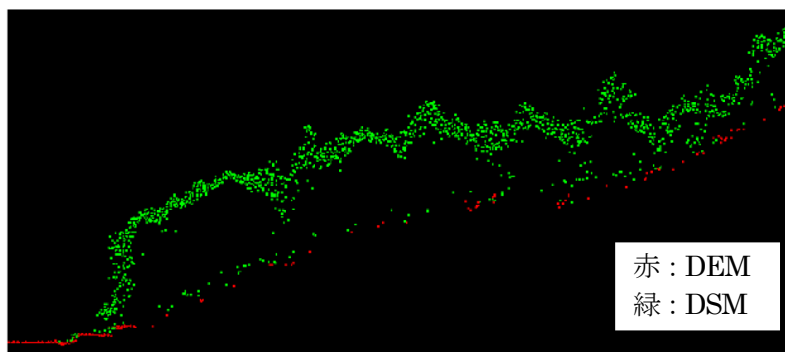


図 H24年計測 100 cm間隔

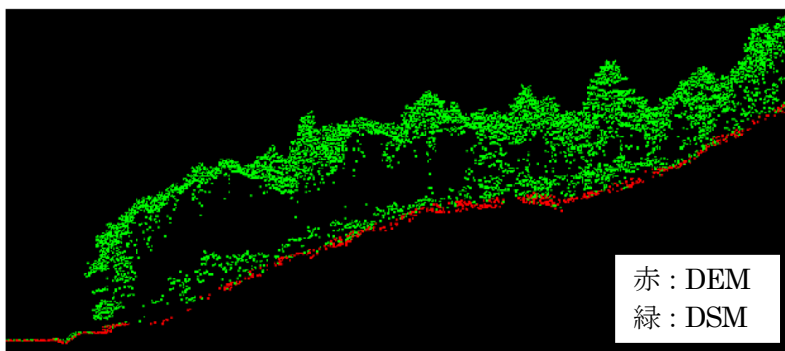
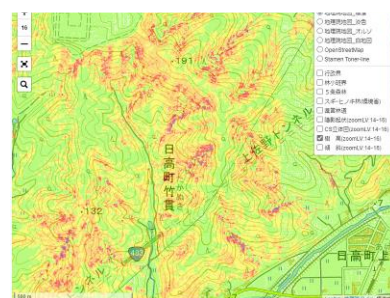


図 R3年計測 50 cm間隔

50 cmの場合地上が正確に表示され、樹冠や下層植生が表されている。

森林資源調査での利用事例 (樹高)  
[ひょうご森のサポートセンター]



地籍調査業務での利用事例  
(机上立会)

## 3 データ利活用のアイデア・提案の募集

3次元データを利活用して、地域課題を解決するアイデア・提案を順次募集しています。

(分野や手法は問いません)

ご提案やお問い合わせは、下記までご連絡ください。内容に応じて、関係者を交えた対話・共創の取組について調整させていただきます。

<連絡先>兵庫県企画部情報政策課スマートシティ推進班

Tel : 078-362-9250 mail : johoseisaku@pref.hyogo.lg.jp